

【令和3年度】 つるぎ町 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 効果検証 評価シート

No	補助 単 独	交付対象事 業の名称	所管課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業実績(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A					効果・検証	予算 区分	事業効果	
							総事業費 (実績額)	B 国庫 補助額 (円)	C コロナ交付金 充当額 (円)	D 起債額 (円)	E 一般財源 (円)				F その他 (円)
合計							148,580,803	2,143,000	142,727,398		3,672,405	38,000		A (委員評価)	
1	単	選挙事務感 染防止対策 事業	総務課	①コロナ禍における選挙事務について、開票所における票数整理に係るシステム及びユニットを増設し、開票作業の効率化により、人員削減や時間短縮を図り、3密の回避に繋げる。 ②③集計機コントローラ1台660千円 天地表裏反転ユニット1台1,210千円 増設ユニット2台(1,100千円×2)2,200千円 ④地方公共団体	R3.4.1	R3.10.4	4,070,000		4,070,000				・開票事務に従事する人員を削減でき、開票所内の3密回避に繋がった。(開票事務従事者数: H29衆議選 58人→R3衆議選 48人、R1参議選 65人→R4参議選 55人、H30町議選 54人→R4町議選 45人) ・投票用紙の開披に要する時間が短縮されたことで、開票所内にとどまる時間も短縮され感染リスクの低下に繋がった。 ・投票用紙に触れる機会が減ることにより、感染リスクの低下に繋がった。	R3 補正 (地)	◎
2	単	WEB会議環 境整備事業	管理課	①新型コロナウイルス感染症対策として、農業構造改善センターをWEB会議、WEB研修に対応した環境整備を行うことを目的とし整備する。 ②web会議・研修等に必要機器購入経費等 ③内装修繕1,919千円 回線工事2,415千円 背景備品135千円 パソコン等購入1,639千円 ④農業構造改善センター	R3.6.1	R4.3.30	6,107,310		4,188,640		1,918,670		web会議環境を整備することにより、会議・研修のための出張を減らすことにより、感染拡大の防止につなげることができた。	R3 補正 (地)	◎
3	単	関係人口創 出・拡大事 業	まちづくり戦略課	①昨年度実施した「ふるさとを遠くで見守る事業」に参加いただいた、つるぎ町出身の県外在住の方に、粗品と「つるぎのまちの応援隊参加案内」を送り、アバターコロナを見据えて関係人口の拡大を目指し、経済活動の回復及び地域活性化を図る。 ②③粗品代1,100千円 郵送料306千円 消耗品代21千円 ④県外在住つるぎ町出身者	R3.4.1	R3.9.29	1,427,660		1,427,660				対象者へ「つるぎのまちの応援隊参加案内」を送付したところ、発送件数の約2割に当たる359名の方に登録いただいた。その後町単独で行った、地元物産販売促進応援のための登録者への希望物産発送は、再度の購入者の獲得や商品の認知度向上、ふるさと納税の申込件数の増加などに繋がっており、新型コロナウイルス感染症収束後の経済活動の回復・地域活性化に期待が持てる結果となった。	R3 補正 (地)	◎
4	単	地域公共交 通支援事業 (第2期)	まちづくり戦略課	①新型コロナウイルス感染症対策として、既存の汲み取り式の半田駅トイレを撤去し、新たなトイレとして多目的トイレのみを設置することで、トイレへの入室制限が図られ、人が密になりにくい仕組みにする。 ②③JR半田駅トイレの改修に係る費用 設計費1,210千円 工事費8,149千円 ④半田駅トイレ	R3.4.1	R4.2.18	9,358,800		9,358,800				半田駅トイレは、バリアフリートイレのみを新設することにより、衛生面の向上、個室による3密回避など感染症対策が図られ利用者に安全安心な地域公共交通の確保ができた。	R3 補正 (地)	◎
5	単	保育所安 全・安心確 保事業	保育所	①コロナ禍で、子育て中の医療従事者や社会の機能を維持するために就業を継続することが必要な者の支援施設として、感染症対策を図るための空調設備工事を実施する。 ②ウイルス除去機能を備えた空調設備に取り替える費用 ③半田保育所 空調設備改修 8基 8,448千円 貞光保育所 空調設備改修 9基 11,330千円 ④半田保育所・貞光保育所	R3.4.1	R3.10.26	19,778,000		19,778,000				感染予防のため、ウイルス除去機能を備えた空調設備を整備したことにより、子どもたちが安心して保育所で過ごすことができる環境づくりや感染拡大防止を図ることができ、保育所としての社会的機能を維持することで子育て世代への就労支援にも繋がった。	R3 補正 (地)	◎
6	単	医療機関感 染症患者受 入促進事業 (第2期) 事業者支援	半田病院	①公立病院として、コロナウイルス感染症患者を受け入れつつ、地域の中核的医療機関として一般者に対しても安定した医療サービスを維持するために感染防止に必要な医療機器や設備を整備する。 ②つるぎ町立半田病院事業会計に繰り出し、感染症患者受入及び院内感染防止等に要する費用を交付対象経費とする。 ③電動ベッド4台1,849千円、超音波診断装置1式3,900千円、ストレッチャー2台453千円、電子カルテ端末3台1,111千円、病棟通信用タブレット1式1,221千円、婦人科手術台1式2,477千円 ④つるぎ町立半田病院 基本的処方方針(令和3年8月17日)60p③、62p⑦	R3.4.1	R4.1.26	11,000,000		10,294,398		705,602		令和2年度から感染病床を整備していたが、感染者の増加により病床を増やした。又、患者の定時の体調確認にタブレットを使用する等感染者との接触を極力減らした。その他診療器具も感染者と分けるようにする等感染対策を強化した結果、院内での感染は確認されず、一般患者にも安心して病院を利用してもらうことができた。	R3 補正 (地)	◎
7	単	思いやり券 交付事業	産業経済課	①町民に地域商品券(思いやり券)を交付することで、新型コロナウイルスの影響を受ける住民と町内商店を支援し、地域経済の活性化を図る。 ②思いやり券、印刷代、郵送料、消耗品等 ③思いやり券 8,290人×10千円 換金80,743千円 印刷代 封筒、チラシ、ポスター及び思いやり券の印刷代 1,142千円 郵送料 参加商店案内文書、認定文書及び思いやり券の郵送料 3,623千円 消耗品等 プリントアウト代及び事務用品等 910千円 ④全町民	R3.4.1	R4.2.24	86,417,231		85,369,098		1,048,133		町内登録店で使用可能な商品券を配布し、9割以上が使用され、登録店により換金された。消費が拡大し、地域経済の活性化につながった。	R3 補正 (地)	◎

【令和3年度】 つるぎ町 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 効果検証 評価シート

No	補助 単 独	交付対象事 業の名称	所管課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業実績(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A					効果・検証	予算 区分	事業効果		
							総事業費 (実績額)	B 国庫 補助額 (円)	C コロナ交付金 充当額 (円)	D 起債額 (円)	E 一般財源 (円)				F その他 (円)	
8	単	安心教育環 境整備事業 (第2期)幼 稚園	教育委員会	①幼稚園の子どもたち、教職員及び保護者等に安心と安全を提供できるよう、新型コロナウイルスの感染防止対策を実施する。 ②幼稚園の換気対策として網戸の設置。 ③幼稚園の換気用網戸12箇所設置 264千円 ④地方公共団体	R3.4.1	R3.5.26	264,000		264,000			-		幼稚園教育活動の継続のため、感染症対策に係る設備等を整備することにより、安心安全を確保した教育活動が行えた。	R3 補正 (地)	○
9	単	新成人応援 事業	教育委員会	①令和3年1月3日に開催予定であった成人式を、実施に向けてあらゆる方法を検討していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止を最優先するべきと判断し、急遽延期することとなった。対象の新成人はすでに出席するために必要な費用(貸衣装のレンタル料金等)の負担をしており、さらに、延期後の成人式には同様の費用が発生し個人の負担が大きくなるため、その一部を給付金として支給する。それにより、負担の軽減を図り、延期後の成人式に参加できるよう新成人を応援する。 ②令和2年度成人式の対象者81名に対し、1人あたり2万円の給付金を支給する。 ③78名×2万円 ④町教育委員会から、令和2年度成人式の案内状を送付していた新成人。	R3.5.1	R3.10.6	1,560,000		1,560,000			-		新成人が延期後の成人式に参加するための経済的負担を軽減することができた。	R3 補正 (地)	◎
10	単	公共的空間 安心確保事 業(第2期)	教育委員会 議会事務局 税務国保課	①新型コロナウイルス感染防止対策強化のため、生涯学習事業及び会議やイベント等に使用している、つるぎ町就業改善センター入口2か所にサーモグラフィカメラを設置する。 議場での飛沫拡散防止のためにアクリルパーテーションを設置する。 税の申告会場での3密を避けるため、端末を増設し窓口数を増やす。 ②③サーモグラフィカメラ購入費用 93千円×2台 アクリルパーテーション設置費用 43千円 増設端末購入費用(2台分) 577千円 ④地方公共団体	R3.4.1	R4.2.10	805,350		805,350			-		つるぎ町就業改善センターや議場における新型コロナウイルス感染防止対策の強化ができ、感染リスクの低下に繋がった。また、端末を増設することで窓口数を増やすことができ、税の申告会場での3密を避けることができた。	R3 当初 (地)	◎
11	単	新型コロナ ウイルスワ クチン接種 協力金交付 事業	保健セン ター	①本町の新型コロナウイルスワクチン接種において、通常の医療業務もいっ つ協力してくれる町内医療機関に対し、協力を金で交付することで町民への円滑 な接種と医療体制の確保を図ることを目的とする。 ②つるぎ町新型コロナウイルスワクチン接種協力金交付要綱に規定する額。 ③・基本型接種施設に該当する医療機関70万円 (超低温冷凍庫を設置しワクチンを保管する施設) ・サテライト型接種施設に該当する医療機関50万円 ・医療機関が定めている診療日以外に接種する医療機関20万円 ・集団接種会場への医師等を派遣する医療機関10万円 ※交付は1医療機関につき1回限りとし、複数該当可とする。 ④町内に所在する5医療機関	R3.12.17	R4.2.28	2,600,000		2,600,000					新型コロナウイルスワクチン接種におい て、医療機関の通常診療を継続しつつ資 材や人材を投入して接種体制を構築し、 町民への安全かつ円滑な接種を実施す ることができた。	R3 補正 (地)	○
12	単	安心教育環 境整備事業 (第2期)教 育行事	教育委員会	①小中学校及び放課後子ども教室等の教育活動等において、子どもたち、教 職員及び保護者等に安心と安全を提供できるよう、新型コロナウイルスの感染 防止対策と無理のない教育活動を実施する。 ②教育行事の延期・中止によって発生したキャンセル料及び追加費用等の支 援。 ③修学旅行のキャンセル料及び校外学習での感染予防対策費用を支援 1,000 千円 ④地方公共団体	R3.4.1	R4.1.26	787,762		787,762					学校における感染防止対策を行うことによ り、安心安全を確保した教育活動が行え た。	R3 補正 (地)	○
13	単	安心教育環 境整備事業 (第2期)視 聴環境	教育委員会	①新型コロナウイルスの感染防止対策として、学校行事を無観客で開催するに あたり、教職員及び保護者等に安心と安全を提供できるよう、校外での視聴環 境を整備する。 ②学校行事等の校外での視聴環境の整備。 ③配信ソフトのライセンス代金 11D 30千円 ④地方公共団体	R3.4.1	R3.10.13	29,700		29,700					環境を整備したことにより、校内行事等を 校外でも視聴することができ、安心安全な 教育活動ができた。	R3 補正 (地)	○
14	単	安心教育環 境整備事業 (第2期)学 校給食	教育委員会	①学校給食センターにおいて、職員がコロナに感染した時に給食の提供を中止 するため、食料の備蓄を行い緊急時に対応する。 ②備蓄食料品の購入。 ③備蓄食料品 258千円(600人×430円) ④地方公共団体	R3.6.18	R3.8.4	258,000		258,000					学校給食センターにおいて、職員のコロナ 感染時においても給食の提供が継続可能 となるよう、食料の備蓄を行い緊急時に対 応することが出来た。	R3 補正 (地)	◎

【令和3年度】 つるぎ町 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 効果検証 評価シート

No	補助単独	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業実績(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	A					効果・検証	予算 区分	事業効果	
							総事業費 (実績額)	B 国庫 補助額 (円)	C コロナ交付金 充当額 (円)	D 起債額 (円)	E 一般財源 (円)				F その他 (円)
15	補	子ども・子育て支援交付金	福祉課	(新型コロナウイルス感染症対策支援事業) ①感染症拡大防止対策に必要な消耗品等の経費を支援することにより、各子育て支援事業を継続して実施することができる。 ②子ども、子育て支援交付金の町負担分 ③放課後児童健全育成事業40千円、乳児家庭全戸訪問事業8千円、地域子育て支援拠点事業47千円、一時預かり事業幼稚園型21千円 合計116千円 ④地方公共団体	R3.4.1	R4.3.30	115,327	38,000	39,327			38,000	感染症対策に必要な消耗品を購入することで、安心安全に子どもへの支援を行うことができた。	R2 補正 (国)	◎
16	補	学校保健特別対策事業費補助金	教育委員会	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) ①教職員の研修及び児童生徒の学びの保障の取り組みに必要となる経費を支援する。 ②学校保健特別対策事業の町負担分 ③新型コロナ冬期換気対策ジェットヒーター2台 675千円、新型コロナ対策体温測定器1台、CO2測定器3台 122千円 ④学校設置者(つるぎ町)	R3.12.17	R4.1.28	797,640	398,000	399,640				学校教育活動の継続のため、感染症対策に係る備品等を整備することにより、安心安全を確保した教育活動が行えた。	R2 補正 (国)	○
17	補	公立学校情報機器整備費補助金	教育委員会	(GIGAスクールサポーター配置支援事業) ①ICT化を進めるためにICT技術者を学校に派遣する経費を支援する。 ②公立学校情報機器整備費補助金のうちGIGAスクールサポーター配置支援事業 ③GIGAスクールサポーターの委託 1,437千円 ④学校設置者(つるぎ町)	R3.9.1	R4.2.28	1,437,500	718,000	719,500				GIGAスクールサポーターを配置したことで、校内で発生するICT機器のトラブルに対応できた。	R2 補正 (国)	◎
18	補	疾病予防対策事業費等補助金	保健センター	(予防接種法に基づく定期接種(ロタウイルスワクチン)に係るマイナンバー情報連携体制整備事業) ①予防接種法に基づく定期接種(ロタウイルスワクチン)に係るマイナンバー情報連携のため健康管理システムを令和3年6月の標準レイアウト改正に対応させる。 ②予防接種法に基づく定期接種(ロタウイルスワクチン)に係るマイナンバー情報連携パッケージ一式 ③ロタウイルス情報提供機能286千円 特定個人情報連携ツール144千円 情報照会機能19千円 消費税 45千円 合計494千円 補助基準額158千円 ④保健センター	R3.5.17	R3.6.21	158,000	105,000	53,000				追加接種となった本接種を健康管理システムに対応させることで、住民が来庁せずに接種状況を閲覧できるマイナポータルを利用できるようし、接触機会の低減が図られ感染予防することができた。	R2 補正 (国)	○
19	補	疾病予防対策事業費等補助金	保健センター	(健(検)診結果等の様式の標準化整備事業) ①健(検)診結果等の情報について、国が定める標準的な様式に対応できるようにシステム整備を行うことを目的とする。 ②健康管理システム改修費 ③システム改修費 627千円 補助基準額308千円 ④保健センター	R3.11.1	R4.3.31	308,000	154,000	154,000				健(検)診情報を国の定める標準的な様式にシステム整備を行うことで、住民が来庁せずに健(検)診情報を閲覧できるマイナポータルを利用できるようし、接触機会の低減が図られ感染予防することができた。	R2 補正 (国)	○
20	補	疾病予防対策事業費等補助金	保健センター	(健(検)診情報連携システム整備事業) ①個人がマイナポータルを通じて健(検)診情報を閲覧できるように必要なシステム改修を行うことを目的とする。 ②健康管理システム改修費 ③システム改修費 1,008千円 補助基準額495千円 ④保健センター	R3.11.1	R4.3.31	495,000	330,000	165,000				住民が来庁せずにマイナポータルを通じて健(検)診情報を閲覧できるように必要なシステム改修を行うことで、接触機会の低減が図られ感染予防することができた。	R2 補正 (国)	○
21	補	教育支援体制整備事業費交付金	教育委員会	(幼児教育の質の向上のための緊急環境整備事業) ①幼児教育の質の向上のため、環境の緊急整備を行い、子供を安心して育てることができる体制を整備する ②感染症対策を実施するために必要となる保健衛生用品の購入費用 ③事業費400千円×2幼稚園 ④学校設置者(つるぎ町)	R3.4.8	R4.3.9	805,523	400,000	405,523				感染症対策に係る保健衛生用品を整備することで、教育現場の衛生環境が向上した。	R2 補正 (国)	○